

循環型社会形成

基本的な考え方

考え方

TOPPAN グループでは、次の項目を循環型社会形成に関する基本的な方針としています。循環型社会形成を重要な経営課題と位置付け、以下の優先順位で廃棄物などの処理を行っています。

- ① 事業活動に伴って生ずる廃棄物などの排出抑制を優先する。
- ② 抑制した結果、排出される廃棄物などは、再使用・再資源化することを優先する。
- ③ 再使用・再資源化されない廃棄物などは適正処理を実施する。

なお、環境負荷の低減に有効な場合はこの順位によらない場合もあります。

また、リサイクル分類にはマテリアル、ケミカル、サーマル（熱回収）がありますが、TOPPAN グループではケミカルリサイクル量はマテリアルリサイクル量に含めて集計しています。

加えて、TOPPAN グループは事業活動の推進において、大気、水域、土壌への汚染防止、水消費の抑制や従業員、地域住民の方などが衛生的な水の提供を受けられるための環境保全に努めています。

取り組み

活動実績・データ

TOPPAN グループ地球環境宣言に則り、限りある資源の有効活用のために、廃棄物の排出量削減、再資源化、適正処理を実施しています。

TOPPAN グループの廃棄物は情報コミュニケーションと生活・産業の事業分野を中心とした事業所から出る紙くずが最も多く、総排出量の61%を占めます。生活・産業事業分野の廃プラスチック類が20%、エレクトロニクス事業分野の廃酸がこれに続きます。紙くずは再生紙へ、廃プラスチックは分別や複合素材のペレット化などマテリアルリサイクル率

の向上に努め、廃酸は社内で減容化処理を行っています。さらに、バーゼル条約附属書に定義される規制対象廃棄物（有害廃棄物）においてはその排出量を把握し、排出の抑制および適正管理・適正処理に努めています。2022年4月に施行されたプラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に基づく、プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量および排出の抑制・再資源化等に関する実績と目標は123ページの表の通りです。また水も限りある資源と捉え、拠点ごとの水リスク評価、使用量の削減と排水の水質管理を行っています。

今後も、廃棄物などの排出量の抑制、リサイクルの推進に努め、限りある資源の有効活用に取り組みます。

有害廃棄物と非有害廃棄物の排出量とその処理方法別内訳

年度		2021	2022	2023
廃棄物総排出量 (t)		315,512	297,211	288,961
有害廃棄物 (t)	排出量	29,699	25,953	22,295
	マテリアルリサイクル量	25,078	19,954	16,145
	熱回収量	3,349	3,370	3,825
	単純焼却量	305	1,106	1,192
	埋立量	917	1,522	1,134
	その他	50	0	0
非有害廃棄物 (t)	排出量	285,813	271,258	266,666
	マテリアルリサイクル量	235,924	227,834	222,302
	熱回収量	42,799	35,782	37,490
	単純焼却量	1,072	1,785	3,057
	埋立量	5,710	5,857	3,816
	その他	309	0	2

※ 過年度の非有害廃棄物のマテリアルリサイクル量、熱回収量、埋立量の値について、見直しに伴い修正を行いました

廃棄物マネジメントプログラム

廃棄物マネジメントは循環型社会形成の取り組みの一環として、ISO14001の枠組みの中で資源効率を把握し、目標化して改善の進捗管理を実施しています。具体的には、環境への潜在的な影響・事業へのリスク評価、組織の廃棄物発生などの廃棄物パフォーマンスを改善する機会を特定するための廃棄物管理監査を実施し、以下の行動に取り組むことにより廃棄物の排出抑制や再資源化に努めています。

- ・製造プロセスでの発生源の特定
- ・製造プロセスの条件見直しによる改善
- ・製造プロセスの設備的な対応
- ・製品設計の見直し
- ・再資源化技術の活用
- ・有害廃棄物の適正な処理

廃棄物を最小限に抑えるための取り組みとして、TOPPANグループ2030年中長期環境目標を設定し、廃棄物最終埋立量：2017年度(8,739t)比60%削減(5,296t減)、廃プラスチックのマテリアルリサイクル率：2017年度(56%)比9%pt増(65%)を設定し、さらに事業所ではその目標達成のための個別目標を設定しています。目標達成のため、紙くずは再生紙へのリサイクル、廃プラスチックは分別や複合素材のペレット化などマテリアルリサイクル率の向上に向けて廃棄物の種類別にリサイクル・プログラムの統合を進めているほか、技術革新や研究開発への投資を行うことでデジタルトランスフォーメーション(DX)やサステナブルトランスフォーメーション(SX)による生産プロセスからの廃棄物の排出抑制に貢献し、従業員の廃棄物削減意識を高めるための集合研修や、全社員を対象としたeラーニングを実施しています。

このような取り組みを通じて、組織はISO14001の要件に適合しながら、資源効率の向上を図り、循環型社会形成を実現していきます。ISO14001の枠組みを活用することで、継続的な改善を実現し、廃棄

物マネジメントを効果的に推進しています。

 循環型社会形成「廃棄物マネジメント」 >

<https://www.holdings.toppan.com/ja/sustainability/environment/recycling.html#anc1>

水効率マネジメントプログラム

水の最適利用の具体的な取り組みとして「水効率マネジメントプログラム」を運用しています。

水効率マネジメントは循環型社会形成および公害防止の取り組みの一環として、ISO14001の枠組みの中で資源効率と水質を把握し、目標化して改善の進捗管理を実施しています。具体的には、拠点ごとの水リスク評価、使用量の削減と排水の水質管理を行い、水効率向上のための施策を実施しています。

さらに、環境への影響を評価し、資源効率と水質の向上に向けた具体的な目標を設定し、その進捗を定期的に評価・管理しています。

 循環型社会形成「水効率マネジメントプログラム」 >

<https://www.holdings.toppan.com/ja/sustainability/environment/recycling.html#anc2>

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に基づく、プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量および排出の抑制・再資源化等に関する目標

排出抑制・再資源化等に関する目標
2023年度:マテリアルリサイクル率(MR率) 前年度比+2.3%pt
2024年度:マテリアルリサイクル率(MR率) 前年度比+1.4%pt

	法人名	2023年度実績		評価
		排出量 (t)	MR率 増減 (前年度比)	未達:× 達成:○
多量排出事業者	株式会社トッパンパッケージプロダクツ	16,748	△29.4%pt	×
	株式会社トッパン建装プロダクツ	1,388	21.9%pt	○
	タマボリ株式会社	1,208	7.1%pt	○
	TOPPAN 株式会社	897	4.8%pt	○
	株式会社トッパンコミュニケーションプロダクツ	831	△0.7%pt	×
	トッパンプラスチック株式会社	560	33.2%pt	○
	株式会社トッパンインフォメディア	537	△0.2%pt	×
	株式会社トッパンTOMOEGAWA オプティカルフィルム	421	△1.2%pt	×
排出事業者	株式会社トッパンパッケージングサービス	245	1.8%pt	×
	株式会社トッパンテクノ	152	0.0%pt	×
	株式会社トッパンエレクトロニクスプロダクツ	106	△21.7%pt	×

※排出量100t以上の排出事業者を掲載

2023年度単年度環境目標・実績・評価

	管理目標	管理項目	2023年度			
			環境目標	実績	達成率	評価
資源循環型社会への貢献	廃棄物最終埋立量の削減	廃棄物最終埋立量	7,704t	4,949t	135.8%	S
	資源循環への貢献	廃プラスチックのマテリアルリサイクル率	57.3%	49.6%	84.4%	B
水の最適利用	水質汚染防止	規制値超過による行政措置件数	0件	0件	100%	A
	水リスクの高い地域の取水量削減	該当地域の節水対策立案拠点数	4拠点	0拠点 (リスク評価方法見直し中)		

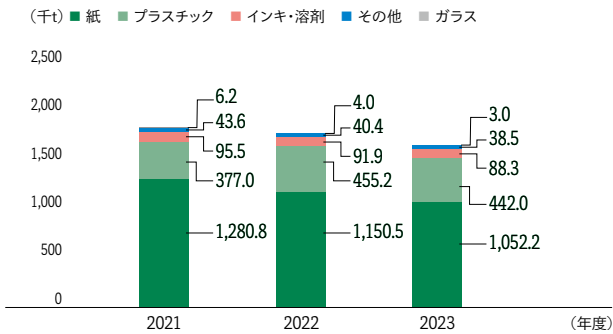
評価基準:S・・・目標を大幅に上回る成果があった(達成率%≧105) A・・・目標を達成できた(100≦達成率%<105) B・・・積極的に取り組んでいるが目標には至らなかった(70≦達成率%<100) C・・・取り組みが不十分(達成率%<70) 達成率:200-(実績値/目標値)×100[%](マテリアルリサイクル率の達成率は200-(目標値/実績値)×100[%]で計算)

関連データ

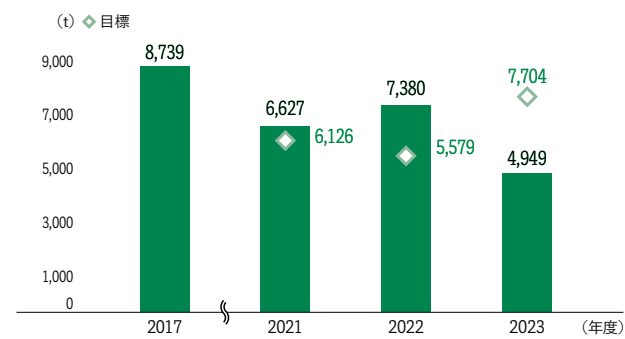
活動実績・データ

海外のグループ子会社まで含めた全グループ分の把握を行い開示しています。

原材料投入量

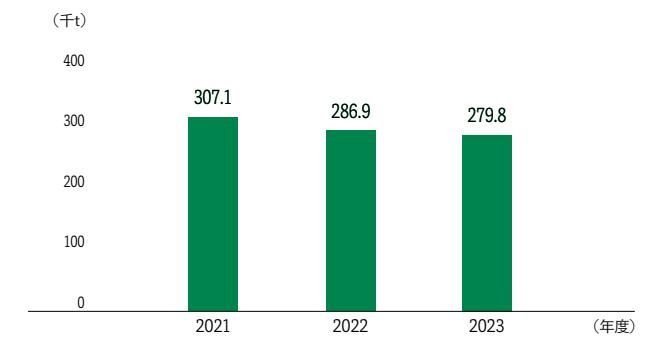


廃棄物最終埋立量



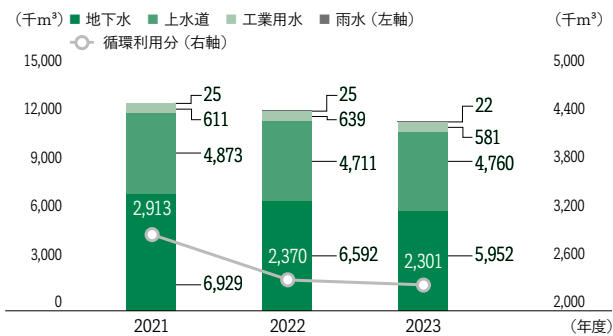
※集計の見直しに伴い過年度の数値を修正しました

リサイクル量

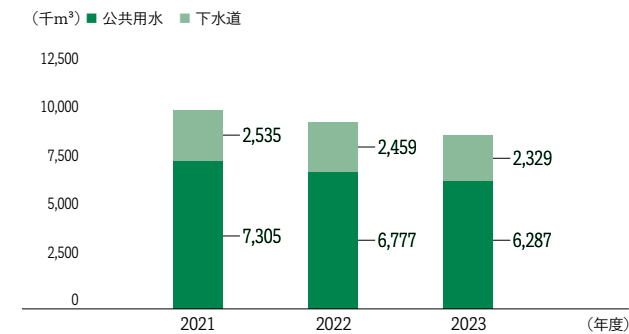


※集計の見直しに伴い過年度の数値を修正しました

取水量



排水量



廃プラスチックの材料リサイクル率



※集計の見直しに伴い過年度の数値を修正しました